

平成18年度新メンバーより一言

(アイウエオ順)

■ 庶務担当 主査 佐藤節子

“風光明媚な増養殖研究所で、良い空気を吸いながら、心身ともにリフレッシュしよう”。当初の私の目論見はどこかに行ってしまった、この1ヶ月。早く、外の空気が吸えるよう、希望を持って仕事に臨んでいる今日この頃です。(もと農村整備課)

■ 研究調整監 塩垣まさる

八甲田連峰の東裾野にある十和田市の内水面研究所から2年ぶりに海に下って参りました。かつて、通算23年間居たところとはいえ、魚類の栽培関係が長かったので、ホタテガイを初め多様な

海の生き物との会話を楽しみにしております。このたびは所帯も大きく、分掌事務も多岐に亘り、困難に直面する場面が出てきそうですが、関係者皆様方のお知恵、ご支援を賜りますよう切に願います。

■ 磯根資源部 主任研究員 高橋進吾

このたびの人事異動で磯根資源部に配属となり、磯焼け関係を担当することになりました。初めての勤務地ですが、はやく慣れて皆様に役立つ研究に努めていきたいと思えます。(もと青森地方水産業改良水産業改良普及所)

■ 栽培漁業振興協会 階上町駐在 技師

たか はし ひろ かず
高 橋 宏 和

4月より下北地方農林水産事務所むつ水産事務所（現：下北地方県民局農林水産部むつ水産事務所）より階上にある栽培漁業振興協会階上町駐在となりました高橋です。

むつでは、普及員として協会からのヒラメ、アワビの放流に立ち会っていましたが、これからは生産現場に身を置き、一から頑張っていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

■ 総務管理監 高 谷 文 昭

たか や ふみ あき

水産業務に携わるのは初めてですが、東京・大阪事務所勤務の際に市場調査で来られた職員・漁業関係者等を水産担当の代理で朝早く卸売市場にたびたび案内したことがあります。この度も総務担当として皆様のお役にたてるよう努めて参りたいと思っております。（もと東地方農林水産事務所）

■ 魚類部 研究管理員 中 西 廣 義

なか にし ひろ よし

今回の異動で青森地方水産業改良普及所から魚類部に配属になり、マダラを担当しております。魚類部は10年ぶりの出戻りですが、沖から帰港する笑顔に輝く漁業者の顔を夢見て頑張ります。

■ 魚類部 技師 廣 田 将 仁

ひろ た まさ ひと

今回の人事異動で総合販売戦略課から増養殖研究所魚類部に配属となりました。魚類部の業務は全てが初めての体験で、毎日、勉強です。幅広く水産業を考えることができるよう、少しずつ努力していきたいと思っております。

よろしくお願いいたします。

■ なつどまり 甲板員 星 野 元 紀

ほし の よし のり

県職員として開運丸に採用されて、6年間甲板員として仕事に従事してきました。転勤は初めてで、緊張しています。出身は、野辺地町です。

養殖関係の仕事は初めてですが、新たな気持ちで一先懸命頑張りますのでご指導方よろしくお願いいたします。

■ 磯根資源部 主任研究員 山 田 嘉 暢

やま た よし のぶ

階上町の栽培協会から異動になりました。5年間魚類部に在籍していましたが、今度は磯根資源部で海藻類の採苗を担当することになりました。どうぞよろしくお願いいたします。